

平成29年度2月補正予算見積

# 主 な 事 業 概 要

商 工 観 光 労 働 部

| 事業名                                    | 補正予算見積額<br>(現計予算額)   | 説明  |
|--|--|---|
| <p>【中小企業支援課】</p> <p>商工会・商工会議所活動強化費</p> | <p>△ 45,172<br/>(1,523,402)</p> <p>⊖ △ 45,172</p>  | <p>1 小規模事業経営支援事業費補助金 △ 44,272</p> <p>商工会、商工会議所および商工会連合会が小規模事業者のために<br/>行う経営改善普及事業等に要する経費に対して助成する。<br/>1,500,275 → 1,456,003<br/>補助金の実績見込みによる減額</p>  |
| <p>中小企業金融対策費</p>                       | <p>△ 3,429,426<br/>(9,799,978)</p> <p>使 △ 450</p> <p>諸 △ 3,333,700</p> <p>⊖ △ 95,276</p> | <p>1 中小企業振興資金貸付金 △ 3,333,700</p> <p>中小企業の経営基盤の強化とその振興発展を目的とする制度融資の円滑な運営を図るため、各金融機関に貸付資金の原資の一部を預託する。<br/>9,562,000 → 6,228,300<br/>預託金の実績による減額</p> <p>2 中小企業振興資金損失補償費 △ 45,813</p> <p>中小企業振興資金のうち県が損失補償をしている資金について、滋賀県信用保証協会が代位弁済したことにより受けた損失額を補填する。<br/>58,129 → 12,316<br/>損失補償金の実績による減額</p> <p>3 中小企業振興資金保証料軽減補助事業 △ 49,699</p> <p>中小企業者等の保証料負担を軽減するため、滋賀県信用保証協会に対し補助金を交付する。<br/>170,388 → 120,689<br/>補助金の実績見込みによる減額</p> |

| 事業名                                | 補正予算見積額<br>(現計予算額)   | 説明  |
|------------------------------------|--|---|
| <p>【モノづくり振興課】</p> <p>工業立地指導対策費</p> | <p>△ 132,778<br/>(1,025,076)</p> <p>国 △ 55,022</p> <p>⊖ △ 77,756</p> | <p>1 企業誘致推進事業 △ 77,412</p> <p>(1) 「Made in SHIGA」企業立地助成金 △ 76,230<br/>滋賀県経済の活性化を図るため、今後の成長が見込まれる産業分野における企業の本社機能、研究開発拠点、マザー工場などの新規立地や県内工場等の増設に対し、その費用の一部を助成する。<br/>76,230 → 0<br/>助成金の指定をした企業の計画の変更による減額</p> |
| <p>滋賀の新しい産業づくり推進事業費</p>            | <p>△ 17,357<br/>(130,652)</p> <p>国 △ 14,674</p> <p>⊖ △ 2,683</p>     | <p>1 プロジェクトチャレンジ支援事業 △ 14,062</p> <p>「滋賀県産業振興ビジョン」に掲げる本県経済を牽引するイノベーションにかかる新産業を創出するため、技術開発計画から成果の事業化までの計画認定および認定された計画に基づき企業が行う技術開発等に必要な経費の一部を助成する。<br/>39,043 → 24,981<br/>国との執行協議および事業の実績見込みによる減額</p>       |

| 事業名                               | 補正予算見積額<br>(現計予算額)   | 説明   |
|-----------------------------------|--|--|
| <p>【労働雇用政策課】</p> <p>戦略産業雇用創造費</p> | <p>△ 50,382<br/>(251,861)</p> <p>国 △ 40,307</p> <p>○ △ 10,075</p>  | <p>1 滋賀発の産業・雇用創造推進プロジェクト事業 △ 50,382</p> <p>本県の特性や優位性を活かし、戦略的分野において産業振興と一体となった雇用政策を推進し、雇用の受け皿づくりと安定的かつ良質な雇用の創造を図る。</p> <p>251,861 → 201,479</p> <p>事業の実績見込みによる減額</p>  |
| <p>公共職業能力開発事業費</p>                | <p>△ 187,189<br/>(692,365)</p> <p>国 △ 178,791</p> <p>使 66</p> <p>繰 △ 147</p> <p>諸 △ 1,479</p> <p>○ △ 6,838</p> | <p>1 離転職者等職業能力開発事業 △ 51,620</p> <p>離転職者等を対象として、民間教育訓練機関等を活用した多様な職業訓練を実施するとともに、就職支援アドバイザー等を設置することにより、再就職を支援する。</p> <p>341,149 → 289,529</p> <p>受講者数の実績見込みによる減額</p> <p>2 地域創生人材育成事業 △ 87,379</p> <p>人手不足が生じている分野および人手不足が懸念される成長分野の人材育成・確保を図るため、企業や民間教育訓練機関等と連携し多様な職業訓練を実施する。</p> <p>175,219 → 87,840</p> <p>国の補助採択額の減および受講者数の実績による減額</p> |